

第 25 回 CO2 環境対策技術研究会

日時：2016年3月18日（金）15：00～17：00

場所：プレジジョン・システム・サイエンス（株）（PSS）

第25回研究会は、プレジジョン・システム・サイエンス（株）（PSS）を見学した。PSSは従来見学をさせていただいてきたCO2を多く排出する、あるいはCO2を利用する企業とは異なり、バイオテクノロジーを専門とする企業です。PSSの田島秀二社長が中央大学工業化学科のご出身で、村上会長とのご縁で、研究会を開催させていただくことになりました。

PSSは、北松戸工業団地の中に本社があり、ここで研究開発を行っており、製品は秋田県大館市の工場やその他協力会社で作っているとのことでした。

施設見学の前に1階の新設されたばかりというプレゼンルームで田島秀二社長自らのプレゼンがあり、その後隣の展示室で簡単なデモをしながら自社ブランド製品を見せていただいた。その後、4階から順次社内を見せていただいた。見学後に、プレゼンルームで田島秀二社長との質疑応答を約30分行って、研究会を終了した。

交流会はバスで松戸駅に出て、「土間土間松戸西口店」で行った。照明が暗いのが難点であったが個室で、ゆっくり懇談できた。

見学会・質疑応答への参加者は20名、交流会参加者は15名であった。

スケジュールと内容は以下のとおりである。

1. 集合：2016年3月18日（金）14時30分 JR常磐線「北松戸」駅改札口
2. プレゼンと見学15：00～16：30
3. 質疑応答16：30～17：00
4. 交流会：17：45～20：00 松戸駅西口「土間土間松戸西口店」

1. 見学：15：00～16：30

1) 本社1階の新設のプレゼンルームで田島秀二社長のプレゼンがあった。

プレゼンルーム内の参加者





プレゼンをする田島秀二社長

PSSが何をしている企業なのかがプレゼンを聞いて初めて分かった。

遺伝子診断をする機器を海外の大手企業にOEMで供給してきたが、昨年9月に自社ブランドの診断機器を開発して販売を開始したとのことであった。

最先端の技術開発と製品化のご苦労が良く理解できた。

北松戸工業団地にこんな企業があったことにビックリ

2) 展示室の見学

自社ブランドの検査機器を、デモをしながら説明していただいた。

大型なものから、小型のものまで、遺伝子関連装置から動物測定用理化学機器まで多種多様な機器があった。



女性は村上会長の東京家政大学での教え子とのこと。社長からも良い評価が聞かれた。

3) 4階～1階の社内見学 執務中なので写真を撮ったのは1枚だけ（掲載せず）

2. 質疑応答 16:30～17:00

1階のプレゼンルームに戻り、田島秀二社長との質疑応答が行われた。

質問に明確に答えていただき、良く理解でき、参加者は納得して研究会を終了した。

研究会終了後に PSS の玄関前で



外は、温度は高かったが南風が強い日であった。

この後バスで松戸駅に向かったが、バスが交通渋滞に巻き込まれ、予想外に時間がかかってしまい、交流会の開催が15分ほど遅れた。終了は予定より30分遅くなったが、参加者には満足していただけたものと思います。

3. 交流会：17:45～20:00 松戸駅西口「土間土間松戸西口店」

- 1) 参加者は、田島秀二社長を含めて15名。
- 2) 個室で和やかに2時間たっぷり懇談できた。
- 3) 田島秀二社長にも最後まで参加していただき、有意義な懇談ができた。

交流会場の参加者の皆さん



以上
(文責：内藤 堅一)